

「育ちのものさし」 幼保小中連携 “子どもたちの育ち” を支援しよう！

合志楓の森中校区にあるすべてのこども園、幼稚園・保育園、小学校、中学校では、目指す子ども像に向けて、園や学校で連携し、子どもたちを育てていく取り組みを継続しています。ご家庭や地域でご支援・ご協力いただきますようお願いいたします。（あくまで「ものさし」ですが、子どもの頃に身に付けておくと、将来必ず役に立ちます。是非取り組んでいきましょう。）

目指す子ども像：自他の存在を大切に、自ら考え、自ら行動できる子ども

★は重点取り組み事項となります。

	こども園・保育園・幼稚園で6歳までに	小学1, 2年生	小学3, 4年生	小学5, 6年生	中学1年生	中学2, 3年生
生活・あそび 家庭での役割	★遅くとも7時までには起きる。 ★遅くとも9時までには寝る。 	★登校の身支度ができるように起きる。 ★9時までには寝る。 	★登校時間を考えて起きる。 ★10時までに寝る。 	★登校時間を考えて起きる。 ★10時半までに寝る。 	★登校時間を考えて起きる。 ★11時までには寝る。 	★登校時間を考えて起きる。 ★11時までには寝る。 
	★朝ご飯、早寝、早起きの習慣を身に付ける。 ○「はい」と返事や「おはよう」「ありがとう、ごめんなさい」が言える。	★できるだけ自分で起きる。 ○朝ご飯を毎日食べる。 ○相手を見て「はい」という返事や「おはよう」「ありがとう、ごめんなさい」が言える。	★毎朝自分で起きる。 ○好き嫌いなく朝ご飯を食べる。 ○相手を意識した返答ができる。	★毎朝自分で起きる。 ○体調や活動を踏まえて、朝ご飯を食べる。 ○相手との関係をよりよくする返答ができる。	毎月15日は、メディアコントロール(ことば教育)の日 家族での会話を増やし、今日のできごとについて語り合う日にしましょう。	
話す 聞く	○テレビ等のメディアの使用時間を家族で決める。 ○自分が食べたお皿を片付け等を、家族と一緒にやる。	○ゲーム等の使用方法や時間を家族と決めて、家族と一緒に守る。 ○食事の後片付けなど、簡単な役割を担う。	○スマートフォン等の使用方法や時間を家族と検討し、決めたことを守る。 ○食事の後片付け、風呂掃除等、家庭での自分の役割に責任を持って取り組む。	○スマートフォン等の使用方法や時間を家族と検討し、決めたことを自分で管理できる。 ○家庭での毎日の役割に加えて、その日の家族の状況に応じて、自分で考えて役割を追加する。	○相手に合わせて、自分の伝えたいことを話す。 ○相手の話に反応しながら、最後まで話を聞く。	○時と場と相手に合わせて、自分の伝えたいことを話す。 ○相手の思いを汲みながら、最後まで話を聞く。
	○いろいろな遊びを楽しむ。  ○身近な大人と一緒に絵本に親しみ、想像を豊かにする。	○宿題や翌日の準備ができる。 【家庭学習時間の目安】 小1年…20分 小2年…30分 小3年…40分 小4年…50分 ○進んで読書をして、本に親しむ。 	○宿題だけではなく自主学習にも取り組むことができる。 【家庭学習時間の目安】 小5年…60分 小6年…70分 中1年…90分 ○好きなジャンルの本を積極的に読む。	○将来の進路を見据え、計画的に学習に取り組むことができる。 【家庭学習時間の目安】 中2年…90分以上 中3年…100分以上 ○様々なジャンルの本を積極的に読む。 		